

## 令和4年度（2022年度）陸用内燃機関生産（国内、海外）・輸出中間見通しについて

一般社団法人 日本陸用内燃機関協会

令和4年7月下旬より9月上旬にかけてエンジンメーカー17社を対象にアンケート調査を実施し、令和3年度陸用内燃機関の生産（国内、海外）・輸出実績及び令和4年度の中間見通しをまとめました。陸用内燃機関生産、輸出見通し調査は当初（2月調査）、中間（8月調査）の年2回実施しております。尚、ガス機関につきましては、平成25年度分より統計資料として取りまとめております。

令和3年度の国内生産台数は、ガソリン機関、ディーゼル機関、ガス機関が共に増加し、全体で対前年度113.0%の3,777千台と、3年ぶりに増加の実績となりました。また、海外生産台数も、ガソリン機関の増加により対前年度115.4%の10,518千台で5年ぶりに増加の実績となり、これにより国内と海外を合わせた生産台数は、対前年度114.7%の14,296千台と3年ぶりに増加の実績となりました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響から回復基調となった前年度下期の流れが継続し、中国のインフラ投資政策による建機需要、欧米の巣ごもりによるガーデニング需要の増加、また、国内の定額給付金による個人向け機器の需要や政府補助金による防災発電機需要等により、国内生産、海外生産共に増産となりました。一方で、世界的な部品供給不足やコンテナ不足による影響がみられました。

令和4年度も引き続き堅調な需要が見込まれる一方で、欧米のガーデニング需要の減速、長引くウクライナ情勢及び欧米の急速な金利上昇等による景気減速懸念等がみられます。また、半導体をはじめとした部品供給不足等サプライチェーン問題が生産に影響を及ぼしている状況もみられます。

このような中、令和4年度の国内生産は、ガス機関が増加するもののガソリン機関、ディーゼル機関が減少し、対前年度98.0%の3,700千台と2年ぶりに減少の見通しとなりました。海外生産は、ディーゼル機関が増加したもののガソリン機関、ガス機関が減少し、対前年度98.1%の10,314千台と2年ぶりに減少の見通しとなり、国内と海外を合わせた生産台数は対前年度98.0%の14,014千台と2年ぶりに減少の見通しとなりました。また、海外生産比率は、全体では対前年度と同等の73.6%となる見通しです。尚、当初見通しに対しては、ガソリン機関の海外生産が約454千台下方修正されたこと等から、全体では600千台下方修正され、当初見通しの対前年度増加（103.6%）から対前年度減少（98.0%）に転じる見通しとなりました。

令和3年度の実績と令和4年度の中間見通しを以下のようにまとめました。

## 〔国内生産〕

## (1) ガソリン機関

令和3年度の国内生産は、台数で対前年度比100.3%の1,923千台、金額は100.4%の410億円の実績です。

令和4年度の国内生産は、台数で同95.4%の1,834千台の見通しで、当初見通しに対して59千台減少しました。

## (2) ディーゼル機関

令和3年度の国内生産は、台数で同129.4%の1,763千台、金額は125.0%の6,126億円の実績です。

令和4年度の国内生産は、台数で同99.2%の1,749千台の見通しで、当初見通しに対して60千台減少しました。

## (3) ガス機関

令和3年度の国内生産は、台数で同142.3%の92千台、金額は124.6%の224億円の実績です。

令和4年度の国内生産は、台数で同128.1%の117千台の見通しで、当初見通しに対して3千台増加しました。

以上の結果、令和3年度の国内生産台数は、対前年度比113.0%の3,777千台、金額は123.5%の6,759億円の実績となりました。また、令和4年度の国内生産台数は、同98.0%の3,700千台の見通しで、当初見通しに対して116千台減少しました。

## 〔輸出〕

### (1) ガソリン機関

令和3年度の輸出は、台数で対前年度比103.3%の248千台、金額は109.1%の68億円の実績です。

令和4年度の輸出は、台数で同86.7%の215千台の見通しで、当初見通しに対して48千台減少しました。

### (2) ディーゼル機関

令和3年度の輸出は、台数で同126.3%の1,309千台、金額は126.0%の3,742億円の実績です。

令和4年度の輸出は、台数で同97.5%の1,276千台の見通しで、当初見通しに対して22千台減少しました。

### (3) ガス機関

令和3年度の輸出は、台数で同143.7%の46千台、金額は168.0%の124億円の実績です。

令和4年度の輸出は、台数で同178.5%の82千台の見通しで、当初見通しに対して17千台増加しました。

以上の結果、令和3年度の輸出台数は、対前年度比122.5%の1,603千台、金額は126.7%の3,934億円の実績となりました。また、令和4年度の輸出台数は、同98.1%の1,573千台の見通しで、当初見通しに対して53千台減少しました。

## 〔海外生産〕

ガソリンは北米やアジア、ディーゼルはアジアや欧州を中心に海外9カ国において、会員企業9社が生産を行っています。

### (1) ガソリン機関

令和3年度の海外生産台数は、対前年度比116.4%の10,146千台の実績です。

令和4年度の海外生産台数は、同97.9%の9,935千台の見通しで、当初見通しに対して454千台減少しました。

### (2) ディーゼル機関

令和3年度の海外生産台数は、同97.1%の363千台の実績です。

令和4年度の海外生産台数は、同103.8%の376千台の見通しで、当初見通しに対して30千台減少しました。

### (3) ガス機関

令和3年度の海外生産台数は、同32.0%の10千台の実績です。

令和4年度の海外生産台数は、同30.3%の3千台の見通しで、当初見通しに対して1千台増加しました。

以上の結果、令和3年度の海外生産台数は、対前年度比115.4%の10,518千台の実績となりました。また、令和4年度の海外生産台数は、同98.1%の10,314千台の見通しで、当初見通しに対して484千台減少しました。

## 〔国内・海外生産合計〕

### (1) ガソリン機関

令和3年度の国内・海外生産合計台数は、対前年度比113.5%の12,069千台の実績です。

令和4年度の国内・海外生産合計台数は、同97.5%の11,769千台の見通しで、当初見通しに対して513千台減少しました。

### (2) ディーゼル機関

令和3年度の国内・海外生産合計台数は、同122.4%の2,125千台の実績です。

令和4年度の国内・海外生産合計台数は、同100.0%の2,125千台の見通しで、当初見通しに対して90千台減少しました。

### (3) ガス機関

令和3年度の国内・海外生産合計台数は、同107.4%の101千台の実績です。

令和4年度の国内・海外生産合計台数は、同118.8%の120千台の見通しで、当初見通しに対して4千台増加しました。

以上の結果、令和3年度の陸用内燃機関の国内・海外生産合計台数は、対前年度比114.7%の14,296千台の実績となり、当初見通しに対して190千台増加しました。また、令和4年度の国内・海外生産合計台数は、同98.0%の14,014千台の見通しで、当初見通しに対して600千台減少しました。

また、令和4年度の海外生産比率は、ガソリン機関が同0.3ポイント上昇し過去最高の84.4%、ディーゼル機関が0.6ポイント上昇し17.7%、ガス機関が大きく7.0ポイント低下して2.4%となり、全体では前年同等の73.6%となる見通しです。

以上

## 2022(R4)年度陸用内燃機関生産(国内、海外)・輸出中間見通し:年度ベース

一般社団法人日本陸用内燃機関協会  
会員アンケートの集計値

### 国内生産

台数(単位:千台)

品目群	2020(R2)年度	2021(R3)年度		2022(R4)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	1,917	1,923	100.3%	1,834	95.4%
ディーゼル機関	1,362	1,763	129.4%	1,749	99.2%
ガス機関	64	92	142.3%	117	128.1%
合計	3,344	3,777	113.0%	3,700	98.0%

金額(単位:百万円)

品目群	2020(R2)年度	2021(R3)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)
ガソリン機関	39,401	40,971	104.0%
ディーゼル機関	490,007	612,594	125.0%
ガス機関	17,941	22,356	124.6%
合計	547,349	675,921	123.5%

### 輸出

台数(単位:千台)

品目群	2020(R2)年度	2021(R3)年度		2022(R4)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	240	248	103.3%	215	86.7%
ディーゼル機関	1,036	1,309	126.3%	1,276	97.5%
ガス機関	32	46	143.7%	82	178.5%
合計	1,309	1,603	122.5%	1,573	98.1%

金額(単位:百万円)

品目群	2020(R2)年度	2021(R3)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)
ガソリン機関	6,204	6,766	109.1%
ディーゼル機関	296,925	374,233	126.0%
ガス機関	7,370	12,385	168.0%
合計	310,499	393,384	126.7%

### 海外生産

台数(単位:千台)

品目群	2020(R2)年度	2021(R3)年度		2022(R4)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	8,715	10,146	116.4%	9,935	97.9%
ディーゼル機関	373	363	97.1%	376	103.8%
ガス機関	30	10	32.0%	3	30.3%
合計	9,118	10,518	115.4%	10,314	98.1%

### 国内・海外生産合計

台数(単位:千台)

品目群	2020(R2)年度	2021(R3)年度		2022(R4)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	10,632	12,069	113.5%	11,769	97.5%
ディーゼル機関	1,736	2,125	122.4%	2,125	100.0%
ガス機関	94	101	107.4%	120	118.8%
合計	12,462	14,296	114.7%	14,014	98.0%

### 海外生産比率

品目群	2020(R2)年度	2021(R3)年度		2022(R4)年度	
	実績	年度実績	前年度比(ポイント)	年度見通し	前年度比(ポイント)
ガソリン機関	82.0%	84.1%	+2.1	84.4%	+0.3
ディーゼル機関	21.5%	17.1%	-4.4	17.7%	+0.6
ガス機関	31.7%	9.4%	-22.7	2.4%	-7.0
合計	73.2%	73.6%	+0.4	73.6%	± 0

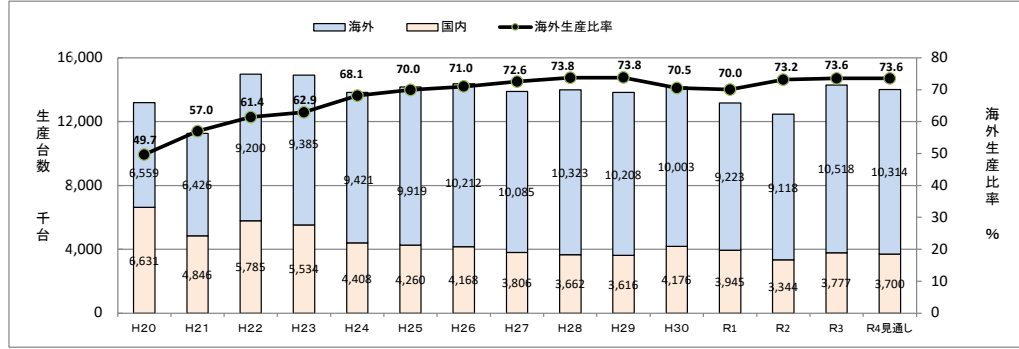
注記) 表中の台数は百の桁を四捨五入して千台単位で、金額は10万円の桁を四捨五入して百万円単位で表示しています。  
海外生産台数との重複を避けるため、国内生産台数にはKD生産台数が含まれていません。

国内生産台数と海外生産台数の推移〔H20～R4(2022)年度〕【単体エンジン】中間見通し

1. ガソリン、ディーゼル、ガス 合計

R4.10.1

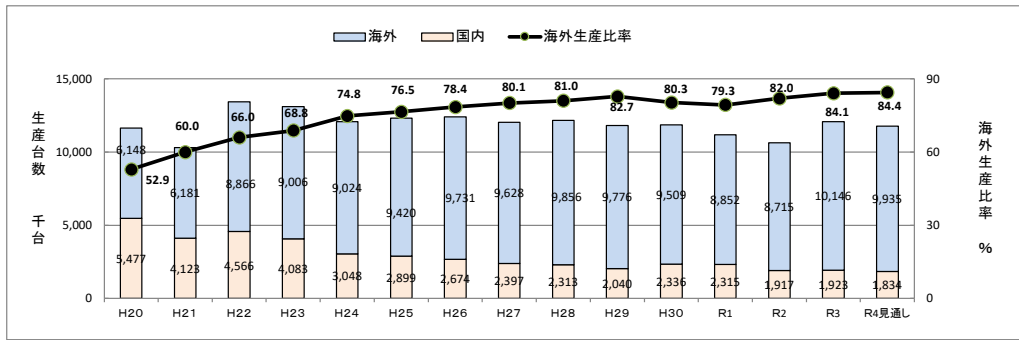
令和4(2022)年度は、新型コロナの影響からの回復した前年度に対して、国内生産、海外生産共に減少の見通し。



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4見通し
合計	13,190	11,272	14,985	14,919	13,829	14,179	14,380	13,891	13,985	13,824	14,179	13,168	12,462	14,296	14,014
国内	6,631	4,846	5,785	5,534	4,408	4,260	4,168	3,806	3,662	3,616	4,176	3,945	3,344	3,777	3,700
海外	6,559	6,426	9,200	9,385	9,421	9,919	10,212	10,085	10,323	10,208	10,003	9,223	9,118	10,518	10,314
海外生産比率	49.7	57.0	61.4	62.9	68.1	70.0	71.0	72.6	73.8	73.8	70.5	70.0	73.2	73.6	73.6

2. ガソリンエンジン

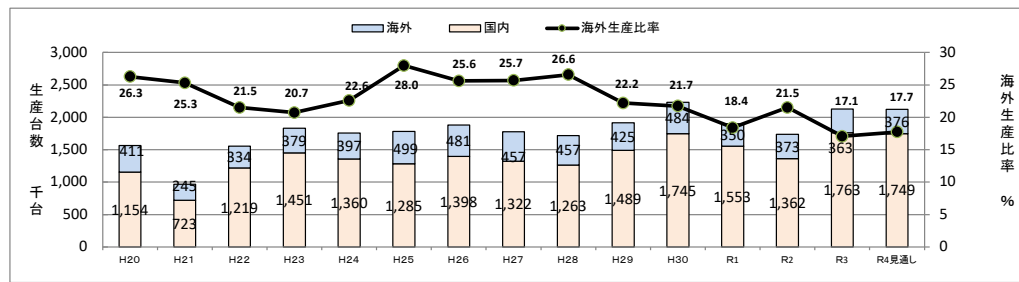
令和4(2022)年度は、国内、海外共に前年度に対して減少し、合計生産台数は2年ぶりに減少。海外生産比率は過去最高となる見通し。



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4見通し
ガソリン	11,625	10,304	13,432	13,089	12,072	12,319	12,405	12,025	12,169	11,816	11,845	11,167	10,632	12,069	11,769
国内	5,477	4,123	4,566	4,083	3,048	2,899	2,674	2,397	2,313	2,040	2,336	2,315	1,917	1,923	1,834
海外	6,148	6,181	8,866	9,006	9,024	9,420	9,731	9,628	9,856	9,776	9,509	8,852	8,715	10,146	9,935
海外生産比率	52.9	60.0	66.0	68.8	74.8	76.5	78.4	80.1	81.0	82.7	80.3	79.3	82.0	84.1	84.4

3. ディーゼルエンジン

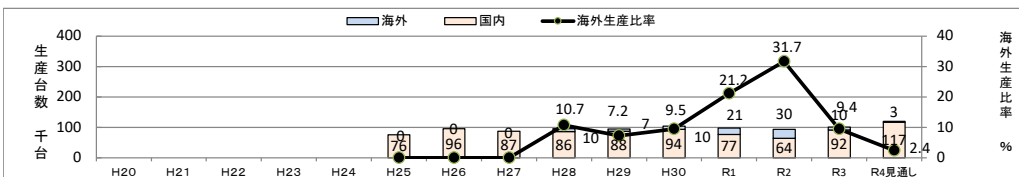
令和4(2022)年度は、国内生産が減少した分、海外生産が増加し、合計生産台数は前年同等の見通し。



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4見通し
ディーゼル	1,565	968	1,553	1,830	1,757	1,784	1,879	1,779	1,720	1,914	2,230	1,903	1,736	2,125	2,125
国内	1,154	723	1,219	1,451	1,360	1,285	1,398	1,322	1,263	1,489	1,745	1,553	1,362	1,763	1,749
海外	411	245	334	379	397	499	481	457	457	425	484	350	373	363	376
海外生産比率	26.3	25.3	21.5	20.7	22.6	28.0	25.6	25.7	26.6	22.2	21.7	18.4	21.5	17.1	17.7

4. ガスエンジン

H25年度から統計を取っている。生産台数は10万台レベルの水準であるが、令和4(2022)年度は国内生産が増加し、海外生産が大きく減少する見通し。



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4見通し
ガス	76	96	87	86	88	94	77	64	92	117					
国内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海外	0	0	0	0	0	10	10	7	10	31	30	10	3		
合計	76	96	87	86	88	94	77	64	92	117					
海外生産比率	0	0	0	0	0	10.7	7.2	9.5	21.2	31.7	9.4	2.4			